

行政相談制度PR活動

行政相談制度の周知を目的に、6月12日に仙北市の行政相談委員と総務省秋田行政評価事務所の職員が、ワンダーモールタカヤナギにおいて街頭PR活動を行いました。



いました。

当日は、午前10時から正午の時間帯に、約300セットのチラシとポケットティッシュを配布し、行政相談制度の周知と活用を買い物客に呼びかけました。

仙北市では3名の行政相談委員が、随時、市民の皆さんの相談に応じておりますので、お気軽にご相談ください。

【行政相談委員については25ページをご覧ください】



秋田駒ヶ岳山開き 夏山シーズンの安全を祈願

6月1日、秋田駒ヶ岳の山開きが行われ、地元山岳会や関係者、一般登山愛好者など約100人が参加しました。

八合目で今年の山の安全を祈願し神事を行い、記念登山へ出発しました。

雨がぱらつき、時折強風が吹きつけるあいにくの天気となりましたが、参加者は咲き始めた高山植物を楽しみながら男岳山頂を目指しました。

山頂では、岩手県側から登ってきた雫石町の皆さんと合流し、両市町合同で交歓会を実施。ピッケル交換を行うなどして、夏山シーズンの到来を喜び合いました。



雫石町とのピッケル交換



1・2年生、園児による交通安全風船上げ

生保内小学校で交通安全教室

5月30日、生保内小学校グラウンドを会場に交通安全教室が開催され、同小学校全児童とだしのこ園の園児が参加しました。

この教室は、交通ルールを守り正しい歩行の仕方や自転車の乗り方を学んでもらおうと毎年開催されており、今年で23回目の開催となります。

児童たちは交通機動隊員から指導を受けながら、安全な横断歩道の渡り方などを練習しました。

秋田内陸線の存続を願う

6月7日(土)、「愛仙」(障がい者通所事業所 愛仙にじ・愛仙さくら)の利用者らが、秋田内陸線で角館～鷹巣間の往復の旅を楽しみました。

これは、秋田内陸線存続への思いを、行動にしようとのことから、愛仙の保護者会設立を記念して開催したもので、愛仙利用者の他に保護者・ボランティア・理事・職員など総勢72名が参加し、お座敷車両と展望車両1両ずつを貸し切りました。

車内では、カラオケやビンゴ大会などで大いに盛り上がり、鷹巣では「大太鼓の館(道の駅たかのす)」で、ギネスブックにも認定されている大太鼓などを見学しました。

